

報道関係者各位

株式会社タム・タム

2026 年9月9日

「つくるって、楽しい！」を大和ミュージアムで
プラモデルやミニ四駆の「タム・タム」がシルバーウィークに「工作体験ラボ」を開催
工作・ジオラマ・ミニ四駆など、自分でつくって、動かして、楽しむ5日間



ものづくりの楽しさや創造力を届ける日本最大級のホビーショップ、株式会社タム・タム(本社:愛知県名古屋市西区、代表取締役社長:安藤治、以下「タム・タム」)は、2026年9月19日(土)～23日(水・祝)の5日間、呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)にて、大和ミュージアムによるコラボイベント「タムタム広島アルパーク店×大和ミュージアム 工作体験ラボ」を開催します。工作キット、ペットボトルジオラマ、ミニ四駆の3つの体験を通じて、子どもから大人まで、自分の手で「つくる」「動かす」楽しさを体験できる5日間です。

◆イベント概要

開催日時

2026年9月19日(土)～23日(水・祝)
10:00～18:00 ※最終日は16:00まで

会場

呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)3階 多目的ホール

参加方法

当日、会場にて先着順に受付
※入場には別途大和ミュージアム常設展への観覧料が必要

■工作キット体験会

【定員】各日50名

【体験料】無料(工作キット代のみ)

【製作内容】・ティラノサウルス
・トリケラトプス
・ブラキオサウルス
・重心移動歩行ロボット

パーツを組み立て、モーターの力で歩く恐竜やロボットを製作いただけます。自分の手で組み立てたものを実際に動かす楽しさを体験できるイベントです。

■ペットボトルジオラマ体験会

【定員】各日50名

【体験料】無料

ペットボトルのキャップを台座にしてミニジオラマを作ることができるイベントです。ジオラマ用の草木や人を自由に配置し、自分だけのオリジナルジオラマを作製いただけます。



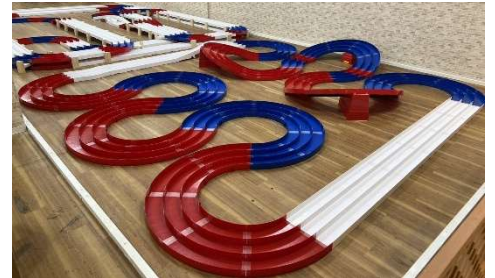
＜ペットボトルジオラマ＞

■ミニ四駆走行体験会

【定員】各日35名

【体験料】サーキット無料開放(会場内にて販売あり)

専用コースを使ったミニ四駆の走行体験会を行います。スピード感あふれる走行を体感いただけます。会場にて購入・組み立てができるので、初めてミニ四駆に触れる方でもお楽しみいただけます。自慢のミニ四駆を持ち込んで楽しんでいただくことも可能です。 ※ミニ四駆の貸し出しは行っておりません。



＜ミニ四駆コース(イメージ)＞

■コラボの背景 軍艦模型を通じて広がった交流

今回のコラボの背景には、軍艦模型を通じた大和ミュージアムと、タム・タムとのつながりがあります。

大和ミュージアムには、タム・タム創業者で名誉相談役の安藤久史がフルスクラッチで製作した1/100スケールの「大和」「長門」の模型が収蔵されています。一方、タムタム広島アルパーク店には、2023年6月に「軍艦ミュージアム」を開設。安藤久史がプラスチック板や発泡ウレタンなどを使って手作業で製作した、1/100スケールの「大和」や1/50スケールの「たかつき」など、15隻の大型軍艦模型を展示しています。さらに、大和ミュージアムの貴重な収蔵資料の特別展示も行っています。

こうした模型を通じた交流から、2024年には大和ミュージアムの学芸員、2025年には館長をタムタム広島アルパーク店に招き、特別講演を開催しました。模型を通じて交流を重ねてきた両者が、今回は展示や講演から一歩進み、初めて大和ミュージアムで「つくる」体験を一緒に届けます。

■タム・タムが目指す「つくるホビー」

私たちが大切にしているのは、ホビーを「買う」だけではなく、自分の手で「つくる」楽しさを届けることです。プラモデル、鉄道模型、ミニカー、ミニ四駆、ラジコンなど、ホビーには、完成までの過程を楽しみ、工夫し、動かし、完成したものを人と楽しむ面白さがあります。タム・タムでは、店舗に走行コースなどを設け、ホビーを楽しむ人が集まり、交流できる場づくりにも取り組んできました。

今回の「工作体験ラボ」では、そうした「つくるホビー」の魅力を店舗の外へ持ち出し、大和ミュージアムという新たな場所で届けます。

「見る」「知る」だけでなく、「つくる」「動かす」。

ホビーをきっかけに、子どもから大人まで夢中になり、人が集まる。そんなものづくりの楽しさを、シルバーウィークの5日間に提供します。

◆株式会社タム・タム◆

プラモデル、鉄道模型、ミニカーなど幅広いジャンルの商品を取り扱っていることが特徴の総合ホビーショップです。1975年に岐阜県で創業。現在、北は札幌、南は福岡まで全国に17店舗、ホビーショップタムタム1/2を岐阜に1店舗、中古品を扱うリユースホビークルクルを関東で2店舗展開しています(2026年7月現在)。電子ゲームの取り扱いはなく、「ものづくりを大切に、楽しんでほしい」という創業者の想いのもと、つくるホビーにこだわっています。ラジコンサーキットやミニッツサーキット、ミニ四駆サーキットを併設する店舗もあり、地域の方々が趣味を通してつながるコミュニティの場としても活用いただいています。 <公式サイト> <https://hs-tamtam.co.jp/>

《お問い合わせ先》 広報担当 池田

E-mail:pr@hs-tamtam.co.jp 携帯:080-5809-4171